様式１-１

☆受付番号　　　 　　☆資源番号

☆分 譲 日 　　　　　 ☆資源名

（ヒト組織バンク記入欄）

 **国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所**

 **創薬資源研究プロジェクト ヒト組織バンク　御中**

**ヒト組織分譲申請書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年 月 日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分譲希望 | 資源番号・数量\*1 |  |
| 資源名 |  |
| 申請者（研究責任者） | 住所・連絡先 | 〒　　　　－E-mail:TEL : FAX : |
| 所属機関・部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 | 印　 |
| 所属機関の長\*2 | 氏名 |  | 役職 |  |
| 試料・情報送付先\*3住所・所属・役職・氏名 | 〒　　　　－TEL : FAX : |
| 請求書送付先\*3住所・所属・氏名 | 〒　　　　－TEL : 　FAX : |
| 緊急連絡先 | 氏名 | TEL :TEL (携帯など) :E-mail: |
| 必要添付文書 | 1. 申請する冷蔵（新鮮）組織の希望条件（様式1-2）\*4
2. 研究計画書（様式1-3）
3. 誓約書（様式 1-4）

４．所属機関の倫理審査委員会の承認書（写し） |

\*1　 冷蔵（新鮮）組織の場合、資源番号と数量は記入不要。

\*2　病院長、保健所長、医学部長、研究所長など。

\*3 申請者と同じ場合は｢申請者と同じ｣などと記入。

\*4 冷蔵（新鮮）組織の分譲を申請する場合に記入し、添付して下さい。

様式１-２

　 **申請する冷蔵（新鮮）組織の希望条件**

　 ※ 冷蔵（新鮮）組織の分譲を申請する場合に記入し、添付して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 組織名 |  |
| 組織量 |  |
| 組織タイプ | １．正常　　　　２．病態（　　　　　　　 　　　　）３．腫瘍（　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　） |
| 腫瘍の種類 | 1. 悪性　　　　２．良性
 |
| 提供者の人種 | １．不問　　　２．日本人　　　３．その他（　　　　　　　　　） |
| 提供者の性別 | １．不問　　　　２．男性　　　　３．女性 |
| 提供者の年齢 | １．不問　　　　２．0-20　　　 ３．21-50　　　４．51-80５．81-100+　　６．その他（　　　　　　　　　　） |
| 希望する保存条件 | １．冷蔵２．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 組織摘出後の保存までの許容できる時間 | 1. 不問
2. 許容時間（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 許容できる保存期間 | 1. 不問
2. 許容期間（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 提供者の病原菌検査結果 | 1. HIV、HCV、HBV、梅毒菌　陰性
2. 未検査でも可
3. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| その他の条件 | （例：避けたい薬剤使用、疾患など） |

様式１-３

**研究計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題 |  |
| ヒトゲノム・遺伝子解析研究\* | 　１．実施する　２．実施しない |
| 研究責任者氏名 | 　 |
| 所属機関・部署 |  |
| 役職 |  |
| 研究実施予定期間 | 　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　年　　　月　　　日 |
| 研究計画の概要（研究の目的、方法、計画について概略を記入して下さい。） |
|  |

\*「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」で定義される個人識別符号に該当するゲノムデータの解析研究を申請の研究において実施するか否かを選択して下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（記入欄が足りない場合は別紙を使用して下さい。）

様式１-４

**国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所**

**創薬資源研究プロジェクトヒト組織バンク　御中**

**誓約書**

　国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 （以下「研究所」という。）より試料・情報（ヒト組織またはヒト組織に由来するもの）の分譲を受けるに当たり、下記の事項について同意します。

記

１　「国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所ヒト組織バンク運営規程」を遵守する。

２　分譲を受けた試料・情報は、人間の尊厳について十分な配慮をもって取り扱い、ヒトのクローン作製研究や、人体に直接投与するなどの倫理に反する研究に使用しない。

３　分譲を受けた試料・情報は、研究計画書に記載された研究以外には一切使用しない。

４　分譲を受けた試料・情報を第三者に分与しない。

５　研究終了等により試料を廃棄する場合にはオートクレーブ等で確実に減菌した上、原則として焼却処分する。

６　分譲を受けた試料・情報の取扱いや使用により事故、損害等が生じても、バンクの責任は一切問わない。

７　分譲を受けた試料・情報を使用して得た研究成果を発表する場合は、研究所のヒト組織バンクを通じて入手したことを明示する。

　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　研究責任者署名